

心筋症外来のお知らせ

心不全患者さんは高齢化に伴い、どんどん増えています。いろいろな心疾患によって心不全は起こりますが、その心不全を起こす病気の一つに「心筋症」があります。心筋症とは冠動脈や弁膜症などの原因がなく、心筋自体の異常による疾患の総称です。心臓が拡大し壁運動が悪くなったり、心臓の壁が肥厚したりします。

早期に診断を行い病気に応じた適切な治療を行うことで、患者さんの予後を改善させることができますので、下記のような患者さんがおられましたら、ぜひご紹介ください。

◇どんな患者さんを紹介したらいい?◇

症状がなくても・・・

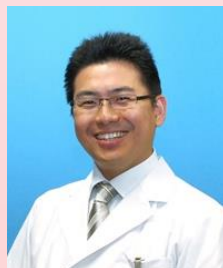
- ・胸部単純写真で心陰影が明らかに大きい
- ・心電図で左室肥大、ST-T変化、異常Q波などの異常がある
- ・心電図で心室性期外収縮が頻発している
- ・心臓超音波検査をしたら心臓の動きが悪かった
- ・心臓超音波検査をしたら心臓の壁が厚かった

◆対象疾患◆

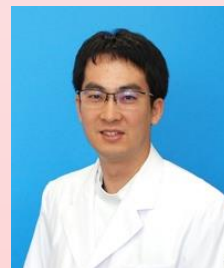
拡張型心筋症
肥大型心筋症
二次性心筋症
心アミロイドーシス
ファブリー病



【心不全科 部長】
泉 知里
外来日：火曜日、木曜日



【心不全科 医師】
岡田 厚
外来日：木曜日



【心不全科 医師】
天野 雅史
外来日：月曜日

センターHP→病院→医療関係者の皆さまへ→患者さんを紹介いただく手順について→
(Excelファイル)「心筋症外来 診療希望」とご記入のうえ、
専門医療連携室 (06-6170-1348) へFAXでご送信ください。



国立循環器病研究センター
National Cerebral and Cardiovascular Center

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6-1
TEL:06-6170-1361 (連携室直通)
FAX:06-6170-1348